

【分配金のお知らせ】

2013年4月23日

野村アセットマネジメント株式会社

**「野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨選択型)」「毎月分配型」の  
2013年4月22日決算の分配金について**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨選択型)」「毎月分配型」の2013年4月22日決算の分配金についてご案内いたします。

今回の決算において、基準価額やファンドが投資する外国投資信託のポートフォリオの配当利回り(課税前)※等の水準を勘案し、「米ドルコース」、「豪ドルコース」および「通貨セレクトコース」の分配金を引き上げることいたしました。なお、「円コース」、「ブラジルリアルコース」につきましては、前回決算の分配金額から変更ありません。

分配金引き上げに関する詳細な説明は、次ページ以降をご参照ください。

※配当利回り(課税前)は、原則として米ドル以外の株式など組入資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引後で、当該為替取引によるプレミアム/コストについては、リーフ・アメリカ・エル・エル・シーのデータを基に算出しています。費用・税金等は考慮していません。

※上記配当利回り(課税前)は、保有株式等からの配当金に課税される各国の現地源泉税率が考慮されていません。したがって税金等考慮後は、上記利回りをそのまま享受できるわけではありません。ファンドの運用実績(収益率)ではありません。

分配金額と基準価額は下表の通りです。

【分配金】(1万口当たり、課税前)

2013年4月22日決算

ファンド	円コース (毎月分配型)	米ドル コース (毎月分配型)	豪ドル コース (毎月分配型)	ブラジル リアルコース (毎月分配型)	通貨セレクト コース (毎月分配型)
分配金額	40円	150円	200円	130円	150円
(前回決算)	(40円)	(40円)	(80円)	(130円)	(100円)
決算日の基準価額	12,187円	14,332円	15,306円	10,705円	13,599円
決算日の基準価額(分配金再投資)	13,620円	16,129円	19,028円	16,109円	16,024円
(前回決算)	(12,982円)	(14,927円)	(17,475円)	(15,038円)	(14,735円)
分配金額設定来累計	1,160円	1,270円	2,440円	3,770円	1,750円

\* 設定日:2010年10月28日(通貨セレクトコースは2011年10月27日)

\* 前回決算:2013年3月21日

\* 基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したもとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

【「毎月分配型」の分配の方針】

原則、毎月20日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。なお、毎年3月および9月の決算時には、上記安定分配相当額に委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【各コースの分配金引き上げの背景】

《米ドルコース(毎月分配型)》

今回の決算におきまして、「米ドルコース(毎月分配型)」の分配金を前回決算時の40円から150円に引き上げました。

基準価額は、2012年2月以降概ね10,000円を上回る水準で推移しました。2012年9月末以降では、米ドル(対円)の為替レートが円安傾向に推移したことなどもあり、基準価額は上昇基調で推移し、足元では13,000円を上回る水準となりました。また2010年10月末以降、世界高配当インフラ株指数は、概ね上昇傾向で推移しました(5ページご参照)。

これらの背景などを総合的に鑑み、今回の決算において分配金を引き上げることとしました。

＜基準価額の推移＞

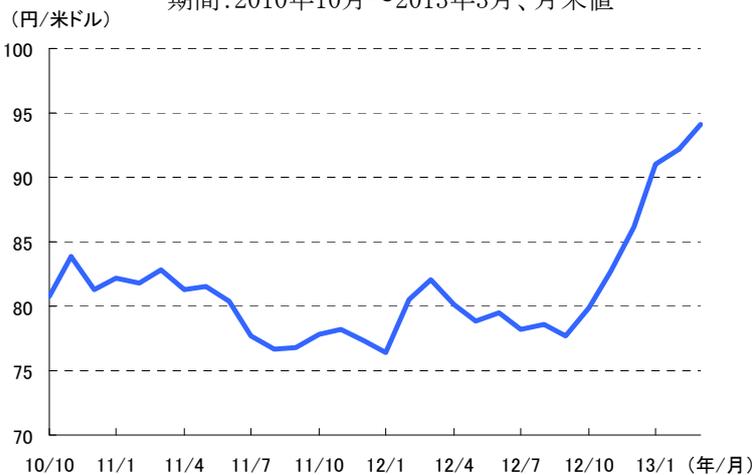
期間:2010年10月28日(設定日)～2013年4月22日、日次



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

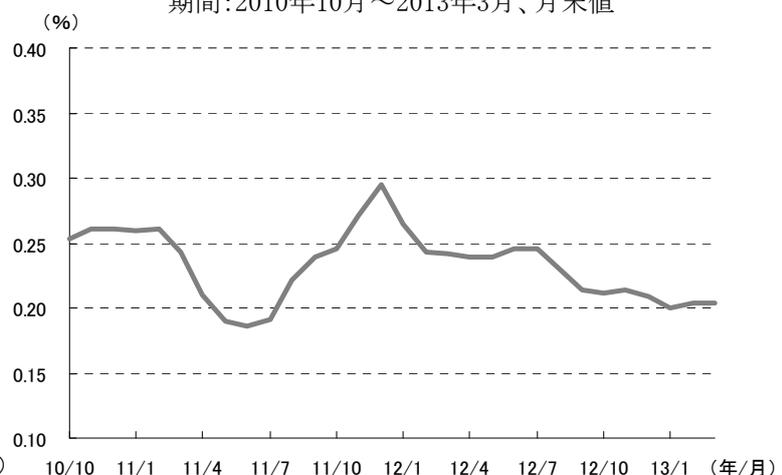
＜米ドル(対円)の為替レートの推移＞

期間:2010年10月～2013年3月、月末値



＜(ご参考)米ドルの短期金利の推移＞

期間:2010年10月～2013年3月、月末値



短期金利については、5ページ「当資料で使用した金利について」をご参照ください。

(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

—上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものとあり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【各コースの分配金引き上げの背景】

《豪ドルコース(毎月分配型)》

今回の決算におきまして、「豪ドルコース(毎月分配型)」の分配金を前回決算時の80円から200円に引き上げました。

基準価額は、2011年12月以降概ね10,000円を上回る水準で推移しました。2012年5月末以降では、豪ドル(対円)の為替レートが円安傾向に推移したことなどもあり、基準価額は上昇基調で推移し、足元では14,000円を上回る水準となりました。また2010年10月末以降、世界高配当インフラ株指数は、概ね上昇傾向で推移しました(5ページご参照)。

これらの背景などを総合的に鑑み、今回の決算において分配金を引き上げることとしました。

＜基準価額の推移＞

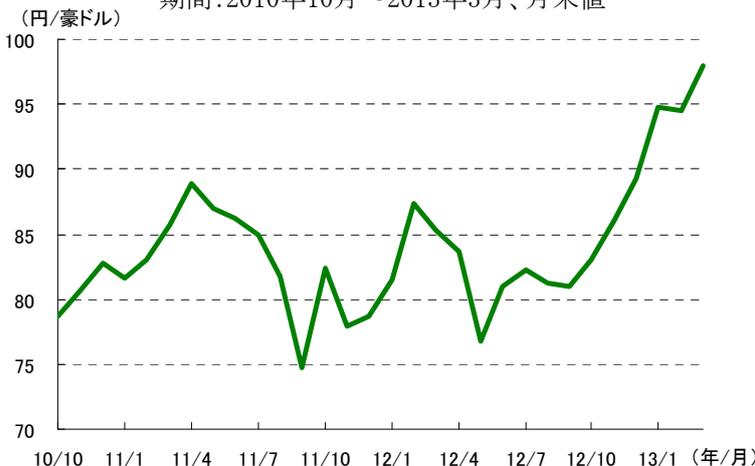
期間:2010年10月28日(設定日)～2013年4月22日、日次



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

＜豪ドル(対円)の為替レートの推移＞

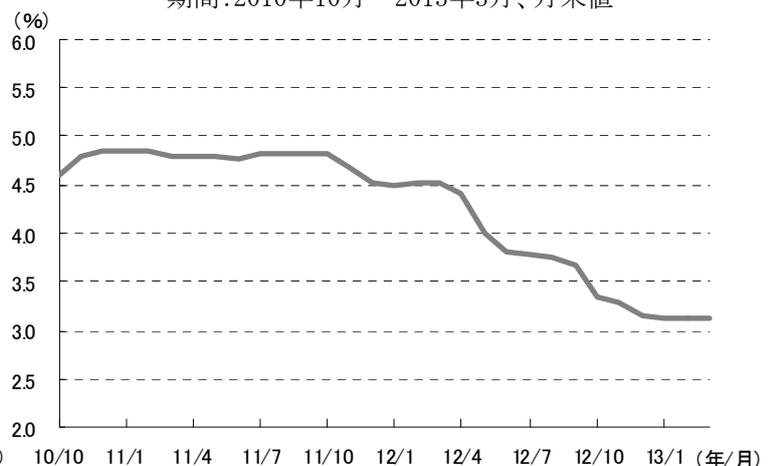
期間:2010年10月～2013年3月、月末値



(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

＜(ご参考)豪ドルの短期金利の推移＞

期間:2010年10月～2013年3月、月末値



短期金利については、5ページ「当資料で使用した金利について」をご参照ください。

(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

—上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【各コースの分配金引き上げの背景】

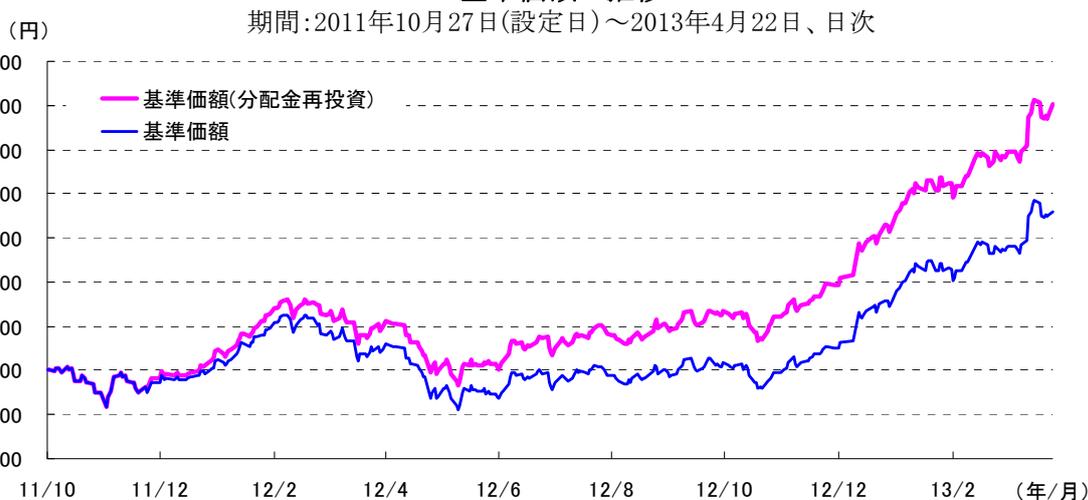
《通貨セレクトコース(毎月分配型)》

今回の決算におきまして、「通貨セレクトコース(毎月分配型)」の分配金を前回決算時の100円から150円に引き上げました。

基準価額は、2012年12月以降概ね10,000円を上回る水準で推移しました。2013年3月29日現在の選定通貨でみると、2012年5月末以降、為替レートが概ね上昇したことなどもあり、基準価額は上昇基調で推移し、足元では12,000円を上回る水準となりました。また世界高配当インフラ株指数は、上昇傾向で推移しました(5ページご参照)。

これらの背景などを総合的に鑑み、今回の決算において分配金を引き上げることとしました。

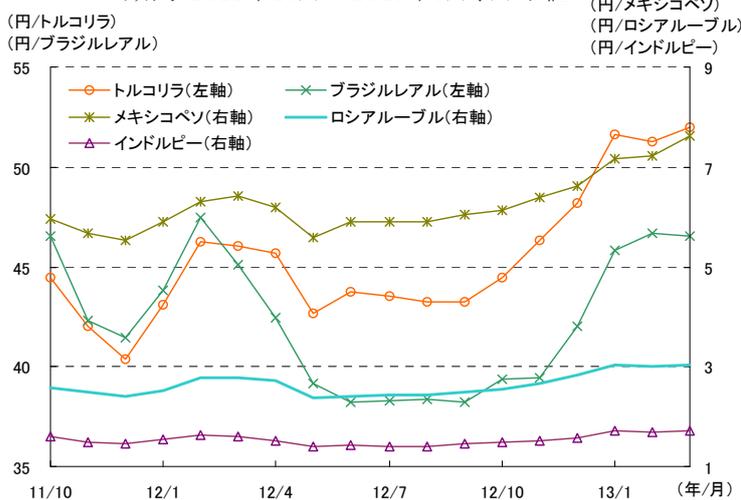
＜基準価額の推移＞



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

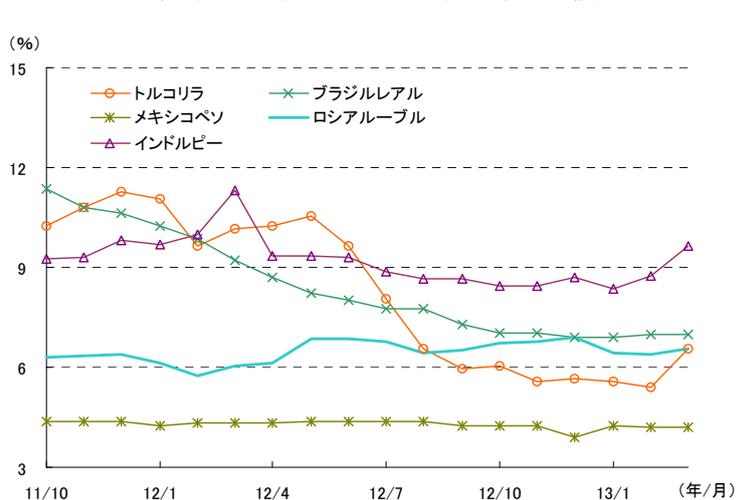
＜選定通貨\*(対円)の為替レートの推移＞

期間:2011年10月～2013年3月、月末値



＜(ご参考)選定通貨\*の短期金利の推移＞

期間:2011年10月～2013年3月、月末値



※2013年3月29日現在の選定通貨を示しています。  
(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

※2013年3月29日現在の選定通貨を示しています。  
短期金利については、5ページ「当資料で使用した金利について」をご参照ください。  
(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

「通貨セレクトコース」の選定通貨において、NDF取引で為替取引を行なう場合があります。NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少やコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

—上記は過去の運用実績およびデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものとあり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

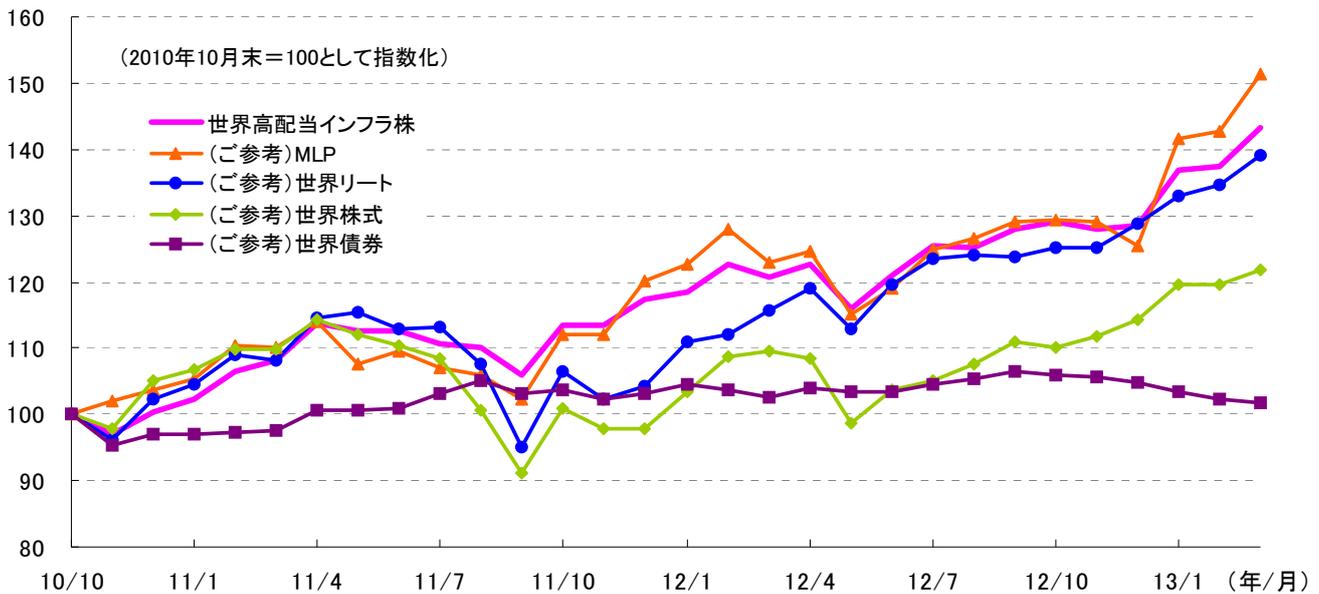
【ご参考: 投資環境】

《世界高配当インフラ株の指数の推移》

世界高配当インフラ株の指数は、2010年10月末から2013年3月末の期間で見ると、概ね堅調に推移しました。2011年9月、世界株式や世界リートが大きく下落する中、世界高配当インフラ株の下落幅は相対的に小さくなりました。2010年10月末と2013年3月末の2時点で見ると、世界高配当インフラ株は、世界株式、世界債券および世界リートより高いパフォーマンスとなりました。

＜主要資産の指数推移＞

期間: 2010年10月～2013年3月、月末値



指数については、下記「当資料で使用した指数について」をご参照ください。  
(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

当資料で使用した金利について

米ドル: 1ヵ月LIBOR、豪ドル: 1ヵ月LIBOR、ブラジルリアル: CD(譲渡性預金証書)レート1ヵ月、トルコリラ: 1ヵ月LIBOR、ロシアルーブル: モスクワ・プライム・オフアード・レート1ヵ月、メキシコペソ: メキシコT-Bill1ヵ月、インドルピー: NSEインターバンク1ヵ月オフアード・レート

当資料で使用した指数について

世界高配当インフラ株: Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index (配当込み、米ドルベース)、世界株式: MSCI All Country World Index (配当込み、米ドルベース)、世界債券: シティグループ世界国債インデックス (米ドルベース)、世界リート: S&P先進国REIT指数 (配当込み、米ドルベース)、MLP: Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index (MLPセクター、配当込み、米ドルベース)

- 「Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index」は、Dow Jones Indexesの製作物であり、かつ、CME Group Index Services LLC (「CME」)の商標です。
- シティグループ世界国債インデックスは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが有しています。
- MSCI All Country World IndexはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- S&P先進国REIT指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、スタンダード&ブアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーに帰属しております。

—上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

●「野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨選択型)」は、投資する外国投資信託において為替ヘッジ手法の異なる5つのコース(円コース、米ドルコース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、通貨セレクトコース(各コースには「毎月分配型」、「年2回決算型」があります。))およびマネープールファンド(年2回決算型)の11本のファンドから構成されています。

●各コース(マネープールファンドを除く5つのコースを総称して「各コース」といいます。)

◆信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

◆世界各国のインフラ関連企業\*1の株式および米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)\*2等を実質的な主要投資対象\*3とします。なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラスト\*4にも実質的に投資を行ないます。

※1 当ファンドにおいて「インフラ関連企業」とは、産業や生活の基盤となる設備やサービスの提供を行なう企業や、インフラの発展に伴って恩恵を受けると考えられる企業をいいます。

※2 当ファンドが実質的に投資を行なうMLPは、米国で行なわれている共同投資事業形態の一つであるLP(リミテッド・パートナーシップ)のうち、総所得の90%以上を天然資源の探査・採掘・精製・運搬・備蓄、金利、配当等から得ており、かつ、その出資持分が金融商品取引所に上場されているものを指します。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

※4 インカム・トラストとは、カナダの法律に基づき、信託の形態で設立された事業体のことをいい、その受益証券は、株式と同様に金融商品取引所等で取引されています。

◆円建ての外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

・「ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド」には、為替ヘッジ手法の異なる5つのクラスがあります。

コース名	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替ヘッジ手法
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	組入資産を、原則として対円で為替ヘッジを行ないません。
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	組入資産に対し、原則として為替ヘッジを行ないません。
豪ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	組入資産を、原則として対豪ドルで為替ヘッジを行ないません。
ブラジルリアルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	組入資産を、原則として対ブラジルリアルで為替ヘッジを行ないません。
通貨セレクトコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	組入資産を、原則として対選定通貨*(米ドルを除く)で為替ヘッジを行ないません。

※選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した通貨を指します。

詳細は、交付目論見書の「各コースが投資対象とする外国投資信託の概要」の投資方針をご覧ください。

◆通常の場合においては、「ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド」への投資を中心とします\*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の場合においては、「ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

◆各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

●マネープールファンド

◆安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

◆円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象\*とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

◆「野村マネー マザーファンド」への投資を通じて、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。

◆ファンドは「野村マネー マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

●「野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨選択型)」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

●分配の方針

◆毎月分配型

原則、毎月20日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。なお、毎年3月および9月の決算時には、上記安定分配相当額に委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

◆年2回決算型

原則、毎年3月および9月の20日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

\*委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【投資リスク】

各ファンド(「マネープールファンド(年2回決算型)」を除く)は、投資信託証券への投資を通じて、株式および債券等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該株式の発行会社および当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。「マネープールファンド(年2回決算型)」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、MLPの価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成27年9月24日まで  
(「各コース(通貨セレクトコースを除く)およびマネープールファンド」:  
平成22年10月28日設定)  
(「通貨セレクトコース」:平成23年10月27日設定)
- 決算日および収益分配 【毎月分配型】年12回の決算時(原則、毎月20日。  
休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。  
【年2回決算型】年2回の決算時(原則、3月および9月の20日。  
休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)  
または1万円以上1円単位  
自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位  
なお、「マネープールファンド」は、「年2回決算型」の他のファンドからのスイッチング以外によるご購入はできません。  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 【各コース】  
ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額  
【マネープールファンド】  
ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間で  
スイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない  
場合があります。
- お申込不可日 各コースは、販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記の  
いずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、  
原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行  
・ルクセンブルクの銀行  
・サンパウロの銀行(ブラジルリアルコースのみ)  
・ブラジル商品先物取引所(ブラジルリアルコースのみ)  
・ロンドンの銀行(通貨セレクトコースのみ)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時  
(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税され  
ます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更に  
なる場合があります。

【当ファンドに係る費用】

(2013年4月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.675%(税抜3.5%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 なお、「マネープールファンド」へのスイッチングの場合は無手数料 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	【各コース】 ファンドの純資産総額に年0.8715%(税抜年0.83%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的に負担いただく信託報酬率 ・各コース(通貨セレクトコースを除く):年1.8715%程度(税込) ・「通貨セレクトコース」:年2.0215%程度*(税込) *純資産総額によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。 ※ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。 【マネープールファンド】 ファンドの純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成24年12月14日現在年0.021%(税抜年0.02%))の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	【各コース】 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 【マネープールファンド】 ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に  
応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人金融先物取引業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎0120-753104  
(受付時間)営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★  
<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★  
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。